

No.211 2017年10月10日

□■感染症情報(H29年第39週) □■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■
□■

●トピックス

◆RSウイルス感染症の増加について

銚田保健所管内において、1定点あたり第38週0.33、
第39週1.33と先週と比べて増加しており、注意が必要です。

県において、1定点あたりの報告数は、第38週1.68(国2.49)、
第39週1.47(国2.28)となり、県においては3週連続で減少し、
昨年同期とほぼ同じ値になりました。

保健所別に1定点あたりの報告数を見ると、潮来保健所管内3.80、
古河保健所管内3.40、ひたちなか保健所管内3.20と現在も高い値
となっており、秋から冬にかけて増加しやすい感染症であり、
今後も注意が必要です。

【RSウイルス感染症(県)】

http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/other/documents/rs_1.pdf

【RSウイルス感染症とは(国立感染症研究所)】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/317-rs-intro.html>

◆手足口病の増加について

銚田保健所管内において、1定点あたり第38週1.00、
第39週2.67と先週と比べて、倍以上に増加しています。

県において、1定点あたりの報告数は、第38週6.43(国2.67)、

第 39 週 5.04（国 2.36）となり，県・国においては先週よりも減少傾向にあります，県内では現在も非常に高い値のため，引き続き注意が必要です。

県内に出されている『流行警報は，継続中』です。

保健所別に 1 定点あたりの報告数を見ると，土浦保健所管内 9.75，
潮来保健所管内 7.40，日立保健所管内 6.71 と高いです。

<手足口病について>

○感染経路：飛沫感染，接触感染，糞口感染

○症 状：・主に 5 歳以下の乳幼児に多い

・感染すると 3～5 日後に，手のひら，足の裏，口の中に水疱ができる

・熱が出ることもあるが通常はあまり高くない

・まれに，髄膜炎，脳炎などの合併症がおこることがあるので，速やかに医療機関で受診する。

○予 防 法：・手洗い（流水と石けんで十分に行う）の励行

・咳エチケットの実施

・タオルの共用は避ける

・回復後も 2～4 週間にわたって糞便にウイルスが排泄されるため，トイレやおむつ交換の際など手洗いを徹底する。

・保育所等においては，唾液へウイルスが排出されるため，遊具は個人別にする。

【手足口病の流行警報発令について（県）H29 年 8 月 10 日】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/kiki/yobo/kansen/idwr/pre-ss/documents/20170810teashikuchi.pdf>

【手足口病が流行しています（H29 年 9 月 7 日）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/201709hfmd.html>

【手足口病に関する Q&A（国）】

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html>

◆県内における細菌性赤痢の発生について

県において、第39週1件の報告がありました。全国では、第38週7件、第39週2件の発生が報告されています。

<細菌性赤痢とは>

潜伏期間：1～5日（通常3日以内）

症状：血便・下痢，腹痛，発熱

近年，軽症下痢あるいは無症状に経過する例が多く，

重症例は少ない。症状は一般に成人よりも小児の方が重い。

感染経路：経口感染（水や食べ物と通じて「口」からする），接触感染

<渡航先での予防策>

生水，氷入りジュース，水割り等の飲料に注意する

生野菜，生の魚介類，カットフルーツ，アイスクリーム等の飲食に注

意

調理後時間の経った食べ物は食べない

手洗いの励行や体調管理に気を付ける

【三類感染症発生速報（細菌性赤痢）県】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/sokuho/03sekiri.html>

【細菌性赤痢とは（国立感染症研究所）】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/406-dysentery-intro.html>

【感染症法に基づく医師及び獣医師の届出について（厚生労働省）】

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-03-02.html>

●感染症サーベイランス情報

【県内の保健所別報告数】
(第39週 9月25日～10月1日) (2017年第39週までの報告数累計)

結核	6件(鉾田0件, 他6件)	県	372件,	全国	16931件
細菌性赤痢	1件(土浦)	県	1件,	全国	117件
腸管出血性大腸菌感染症	2件 (ひたちなか, 竜ヶ崎)	県	86件,	全国	3218件
レジオネラ症	1件(古河)	県	40件,	全国	1281件
アメーバ赤痢	1件(常総)	県	10件,	全国	808件
風しん	1件(古河)	県	1件,	全国	69件

★ 当メールの内容についてのお問い合わせは下記までお願いします。

茨城県鉾田保健所 健康指導課

E-Mail : hokoho03@pref.ibaraki.lg.jp [TEL:0291-33-2158](tel:0291-33-2158)

*****鹿行地域感染等対策ネットワーク*****

【事務局】

土浦協同病院

なめがた地域医療センター | 茨城県鉾田保健所

|

〒311-3516		〒311-1517
行方市井上藤井 98-8		鉾田市鉾田 1367-3
TEL:0299-56-0600		TEL:0291-33-2158
FAX:0299-374111		FAX:0291-33-3136
